

閉胸前にCheck!

肺動脈カテーテルの

縫込み

ありませんか?

カテーテル抜去時の
「**心臓損傷**」を
未然に防ぐ!

縫込みが生じやすい部位
※その他の追加縫合部もご確認ください



▲詳細については、
【肺動脈カテーテルの
縫込みの予防と対応】
提言4をご覧ください。

必ず閉胸前に
行ってください

「縫込み」がないかどうかの確認手順

麻酔科医



連続心拍出量・
温度センサー不良
がない
モニタ確認

STEP 1

カテーテルの
たわみがない
**経食道
心エコー**

STEP 3

抵抗がない
**カテーテルを
動かし
(5-10cm)**

STEP 4

STEP 5

情報共有

すべての縫合部位で
「カテーテルの縫込みはない」
ことを共有



心臓血管外科医



**縫合部位の
つまみ上げ**

縫合したすべての
部位でカテーテルが
触れない

**心臓壁を
視診・触診**

動かしたときに
引きつれがない・
触れない